

平成 30 年 2 月 28 日

保護者の皆様

横浜市立上飯田中学校

校長 相澤 順

平成 29 年度 「学校評価アンケート」 集計結果より

寒さが和らぎ始めた今日この頃、保護者の皆様にはますますご健勝のことと存じます。日頃より、本校の教育活動にご理解ご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、昨年末に生徒や保護者の皆様に実施しました「学校評価アンケート」の集計結果について、次の通りご報告いたします。

1. 「確かな学力」の育成について

「わかりやすい授業が実践されていますか」の問いに対して、「そう思う」以上の回答が、生徒、保護者とも全体で 70% を超えて、昨年度のポイントを上回っています。今後も生徒にとって「わかる授業」の研究・実践に努め、学力の向上につなげていければと考えています。

2. 「豊かな心」の育成について

「互いに支え合う仲間づくりができていますか」の問いに対して、「そう思う」以上の回答が、生徒、保護者とも全体で 85% を超え、高評価となっています。また、「学校行事等で活躍できる場面がありますか」の問いでは、生徒の「そう思う」以上の回答が全体で 80% 近くあり、学年が上がるにつれて増えています。引き続き、「豊かな心」の育成につながるよう、道徳の授業や生徒主体の活動を推進していきます。

3. 「健やかな体」の育成について

「体育の授業や部活動は、自分の健康や安全に役立っているか」の問いに対して、「そう思う」以上の回答が、生徒・保護者とも全体で 85% 前後あり、これも高評価になっています。部活動では、活動の在り方や休養の取り方などが注目されているところですが、より適切な活動となるよう充実させていきます。

4. 「学習指導」について

「定期テスト前の学習会(補習)等によって、学習意欲は高まりましたか」の問いに対して、70% 前後の生徒・保護者が「そう思う」以上と答え、前年度より 5 ポイント前後上昇しています。主体的に学び、学習習慣を身につけるよい機会にもなっているので、可能な限り時間を確保し、学習会を開催していきます。

5. 「生徒指導」について

「学校は安全・安心に生活できるどころだと思いますか」の質問に対して、「そう思う」以上の回答が、生徒・保護者とも全体で80%以上あり、高評価となっています。しかしながら、昨年度のポイントを下回っている学年もあり、学校生活の安心安全のため、より一層きめ細かな生徒理解と生徒指導に努めていきます。

6. 「いじめへの対応」について

「学校はいじめの発見と対応ができていますか」の質問に対して、「あまり思わない」以下の回答が、生徒全体で約30%近くありました。「生活アンケート」を複数回実施したり、教育相談や個別面談を充実させたりして、いじめの未然防止や早期発見・対応に努めていきます。

7. 「小中一貫教育の取組」について

「小学校と中学校の交流は、中学校に入学前の不安をなくすことに効果を上げていますか」の質問に対して、「そう思う」以上の回答が、生徒・保護者とも全体で、昨年度より4ポイント上昇しています。今後も、いわゆる中1ギャップの解消につながるよう小中交流日の取組（授業体験・部活動体験）や新入生オリエンテーションの取組を充実させていきます。

8. 「地域連携」について

「地域行事に積極的に参加できましたか」の質問に対して、「そう思う」以上の回答が、生徒全体で80%近くあり、泉区軽スポーツ大会や上飯田連合の体育祭、地域清掃など、ボランティア活動に積極的に参加する生徒も増えています。引き続き、地域社会の一員であることを自覚させながら、社会に貢献できる心を育てていきます。

以上、簡単ではございますが、平成29年度の学校評価の報告とさせていただきます。ご多用のところ、「学校評価アンケート」へのご協力ありがとうございました。

これからも、教職員一同、生徒の健やかな成長のため、学校のさらなる発展のため、力を合わせて取り組んでいきます。保護者の皆様におかれましても、ご理解とご協力のほどどうぞよろしくお願いいたします。